





1. 会社概要



2. 事業内容



3. サンリオの強み



4. 長期ビジョン



5. 業績·株主還元





1. 会社概要



Sanrio at a Glance

設立



1960年

従業員数



時価総額



1.9兆円 2025年9月8日

キャラクター数



450以上

売上高



サンリオ時間



1,140億時間以上/年 2025年3月期







1人ひとりの笑顔を作り出し、幸せの輪を広げていくことによって 企業理念「みんななかよく」の達成を目指しています

不変の企業理念

「みんななかよく」

ビジョン

One World, Connecting Smiles.

一人でも多くの人を笑顔にし 世界中に幸せの輪を広げていく

ミッション

エンターテイメントに新たな価値を。 次世代の楽しさや喜びをみんなで共創していく

バリュー

未来 未来を見据えて行動し、

新たなビジネスへ昇華する。

| 水戦 | 不可能や過去を言い訳にしない。 | 大敗を恐れず、認め合い、 | 日々、新しい挑戦を続けていく。 | 称賛 | 称え合い、高め合う。

その責任から逃げない。





1960年: 現名誉会長 辻信太郎が株式会社山梨シルクセンター (現当社) を東京都に設立

1969年:グリーティングカードの企画販売業務を開始

1973年:株式会社サンリオに社名を改称

1974年: 「ハローキティ」等のキャラクターを制作

1975年: 「いちご新聞」創刊

1976年: オリジナル・キャラクターのライセンス業務を開始

1976年:米国子会社(Sanrio, Inc.)設立 1982年:東京証券取引所市場第二部に上場

1983年:ドイツ子会社(Sanrio GmbH)設立

1984年:東京証券取引所市場第一部に指定替え

1990年:「サンリオピューロランド」(東京都) オープン

1991年: 「ハーモニーランド」 (大分県) オープン

2019年:「ハローキティ」初のハリウッド映画化を発表

2019年: 国連と共に「ハローキティ」がグローバルにSDGsを推進 2020年: 創業以来初の社長交代 (辻信太郎 → 辻朋邦)

2021年:中期経営計画「未来への創造と挑戦」発表

2022年:東京証券取引所プライム市場へ移行

2024年 : 中期経営計画「不確実な成長から、安定・永続成長へ」発表

2024年:サンリオの時価総額が1兆円を達成

2024年: 「株式会社サンリオ 統合報告書2024」を創刊 2025年: 長期ビジョン「みんなを導く灯台に」を発表



















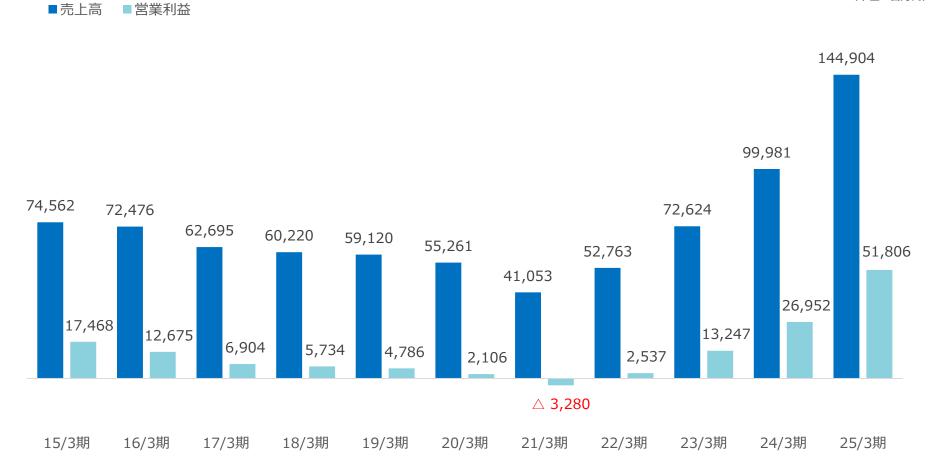








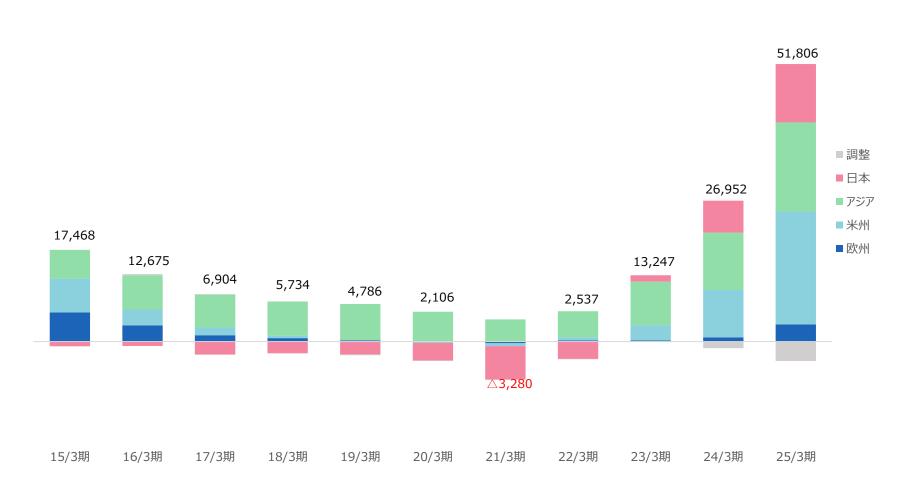








〔単位:百万円〕



注)百万円未満切り捨て、%小数点以下第2位四捨五入

貢献利益:海外個社の営業損益に売上原価(本社へのロイヤリティ支払い額)を加算して算出。一方、日本は海外地域からのロイヤリティ収入を減算し算出 海外地域の子会社は、ロイヤリティ収入に対して相応の額を売上原価として著作権所有者である日本の親会社に支払い、それを親会社は売上高として計上しています。海外事業の実質的な価値創造額を見るために、海外地域の子会社の営業損益に本社へのロイヤリティ支払い額を加算し算出した「貢献利益」をサンリオ独自の指標としています。2023年3月期以降に一部算出方法を変更しています。



強固なキャラクターIPを有し、 エンターテイメント企業としてグローバルに事業を展開

物販事業

- 商品の企画・販売
- サンリオショップ(直営店) 及び百貨店での販売
- 量販店及び専門店への卸売
- オンラインショップ等

物版 34% 2025年3月期 連結売上高 1,449億円 ライセンス 55% テーマ パーク 9% その他 2%

ライセンス事業



- 著作権の許諾・管理
- サンリオキャラクターの 使用許諾



- サンリオピューロランド (東京)
- ハーモニーランド (大分)

テーマパーク事業



- ゲーム事業
- エデュテイメント事業
- デジタル事業

新規事業・その他







2. 事業内容









デザイン 商品企画

製造



店舗及び卸売



オンラインショップ





ギフト商品・グリーティングカードの企画・販売



海外物販



ライセンス事業について





商品化 ライセンス



ロイヤリティ

デザイン 使用許可 小売業者・メーカー



商品企画 デザイン 製造

売上高等に基づく使用料の支払

直営店・百貨店・ チェーンストア等



広告・宣伝 ライセンス

企業の販促物、 宣伝・広告販促品等





銀行・生命保険・ 交通機関等

空間デザイン ライセンス

カフェ・ホテル・病院 テーマパーク等





ライセンス事業(商品)













ライセンス事業(商品)

Hello Kitty Island Adventure



2023年7月28日より Apple Arcadeにて発売

2025年1月30日より
Nintendo SwitchとSteamでも展開

JOCHUM LINEスタンプ

※ダウンロード期間終了





ライセンス事業(広告宣伝)

クレジットカード 券面 & 入会キャンペーン



















ライセンス事業(空間デザイン)

サンリオキャラクターズ ガーデンカフェ





淡路島ハローキティスマイル









サンリオピューロランド (東京都)



ハーモニーランド(大分県)







3. サンリオの強み





450を超える多様なキャラクター 商品やサービスの差別化として、デザインも柔軟性・汎用性が高い





他社コンテンツとの協業



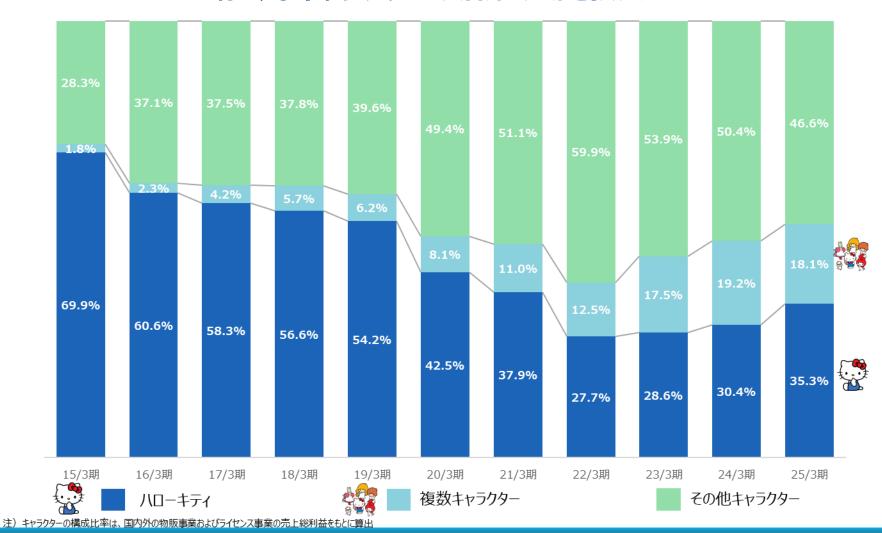






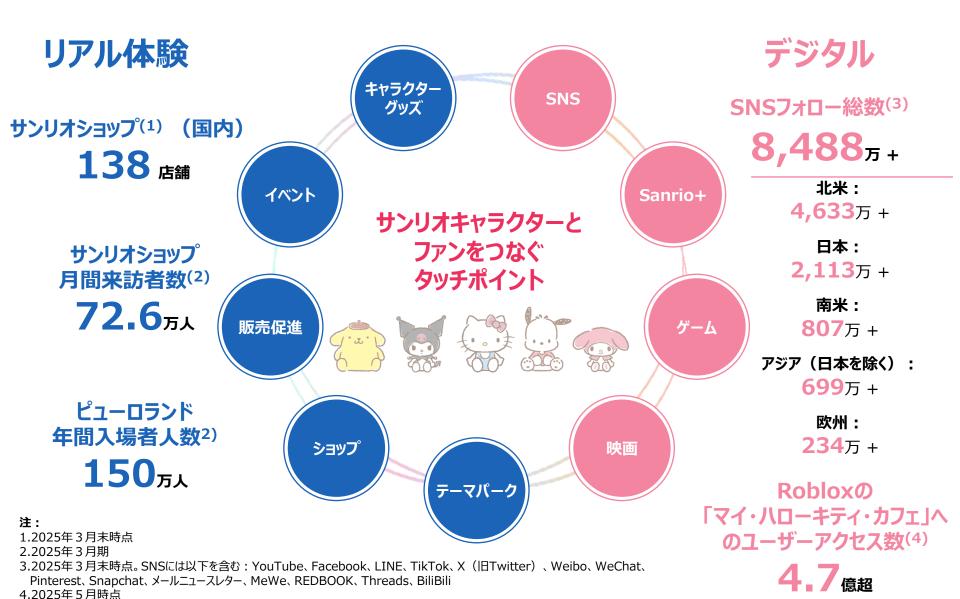


ハローキティとともに、その他のキャラクター育成も強化し、 様々なキャラクターの活躍の場を拡大





デジタルコンテンツによるタッチポイント







4. 長期ビジョン



サンリオ時間

が増える

将来的に目指す姿:IPプラットフォーマーの"灯台"

みんなを笑顔に導く灯台に

-Roadmap to a World of Smiles-

笑顔になる人数が増える

Sawrico

教育

映像

物販

ライセンス

家事をする仕事をする通勤する等

B

"勉強をする"

"応援する"

"ゲームで遊ぶ"

"創る/観る/ 観てもらう"

"動画コンテンツ を観る"

"体験する"

"商品を買う"

エンゲージメント

ファンが積み重なり

安定基盤へ

エンケージメント を深める接点に ファンが集まる

> 各接点でファン がロイヤル化

貯まった ロイヤリティが ライセンスに還元

ライセンスが **さらに太くなる**

> スポーツIP のファン

他社IP のファン

UGC

のファン

接点に他社IPが載り、 他社IPファンが集まる

各接点でファン がロイヤル化

> ▲ 貯まった ■ ロイヤリティが ライセンスに還元

⇒ ライセンスが
さらに太くなる

強固な組織基盤

432

注力事業を中立的に決定でき、 事業のグローバル成長と事業間 連携を容易にする組織基盤を創る

00





みんなに届けた笑顔を計測するのがサンリオ時間。 この一年でも、前年度比で1.5倍増加



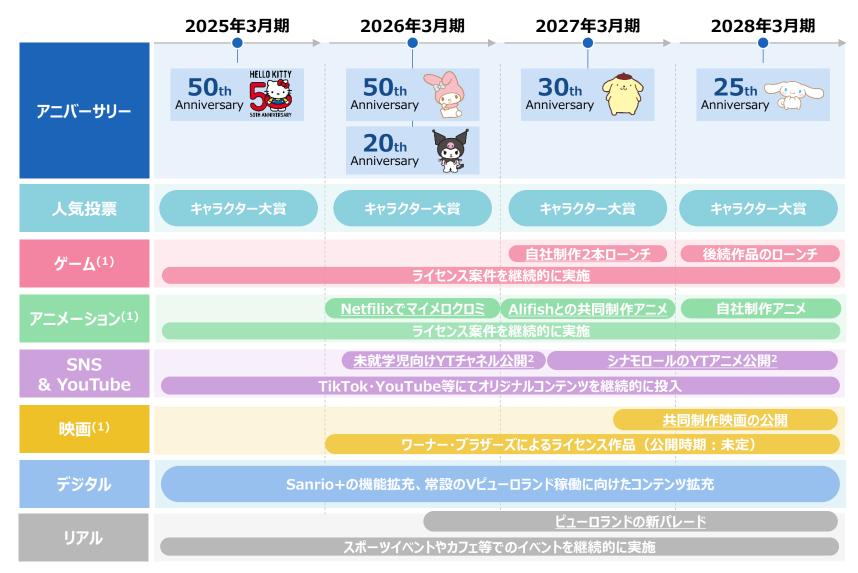
注 1:VMV=ビジョン・ミッション・バリューの略

2:寄り添い時間=年間販売個数にカテゴリごとの単位時間を乗じて算出

3:夢中時間=検索時間や主要リアル接点滞在時間、主要デジタル接点滞在時間を総計



中期ロードマップ

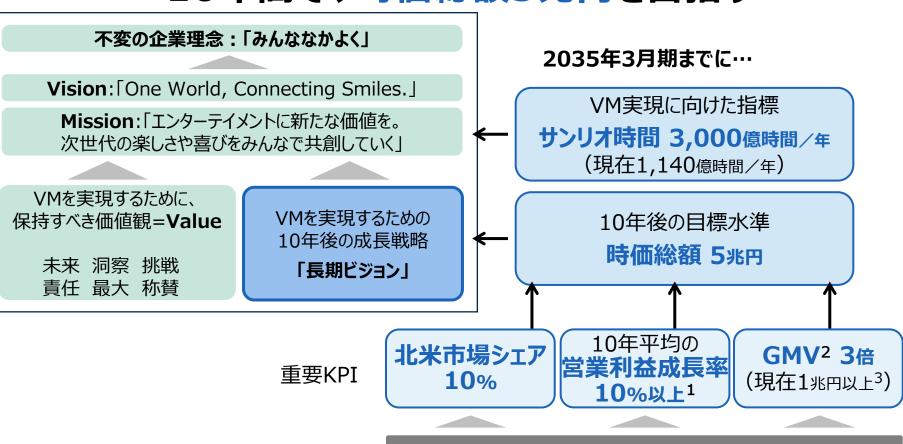


注 1: 下線がアップデート箇所。スケジュールは事前の予告なく変更になる場合があります

注 2:YT=YouTube



エンタメの層を積み重ね、IPポートフォリオを拡げる。 10年間で、時価総額5兆円を目指す



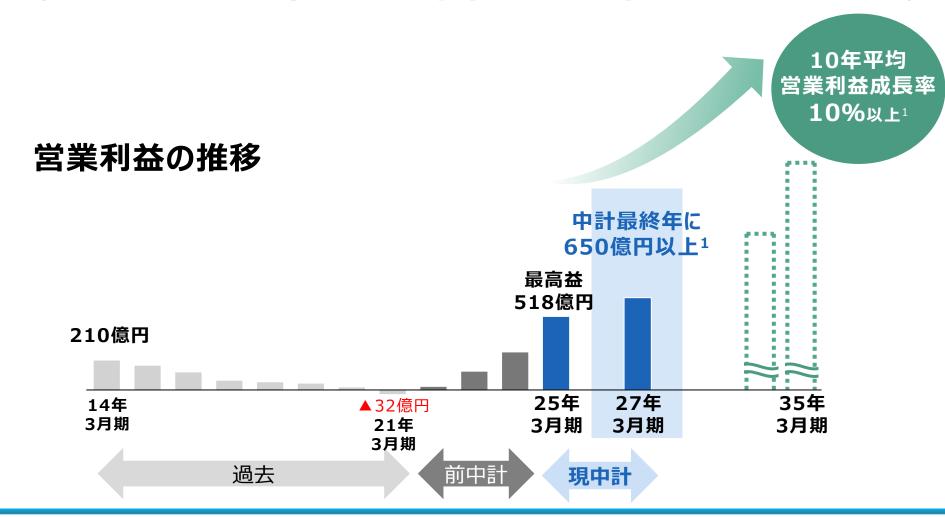
グローバルIPプラットフォーマー化

3:自社試算に基づく

^{2:} GMV=Gross Merchandise Value (流通取引総額)



中計最終年に営業利益650億円以上、 さらにその先、10年平均営業利益成長率10%以上を目指す







5. 業績·株主還元



2026年3月期見通し(連結PL)

好調な1Q実績を踏まえて、通期業績予想を上方修正 Q1業績は期初想定を上回る実績であったため、Q2分含めて上期業績を上方修正 下期の米国関税政策に関する影響が不透明であり、下期分は期初想定を据え置きと し、上期上方修正分のみ通期業績予想に反映

〔単位:百万円〕

連結(PL)	25/3期			26/3期予想 ※25年5月13日公表			26/3期予想 ※25年8月8日公表		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	62,807	82,097	144,904	75,200	87,000	162,200	83,600	85,200	168,800
売上総利益	48,365	61,533	109,899	60,500	68,300	128,800	66,700	67,900	134,600
売上総利益率	77.0%	75.0%	75.8%	80.5%	78.5%	79.4%	79.8%	79.7%	79.7%
営業利益	23,591	28,214	51,806	27,500	32,500	60,000	35,000	32,300	67,300
営業利益率	37.6%	34.4%	35.8%	36.6%	37.4%	37.0%	41.9%	37.9%	39.9%
経常利益	24,196	29,256	53,453	27,800	32,900	60,700	35,400	32,600	68,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	19,076	22,655	41,731	19,100	22,900	42,000	24,700	22,800	47,500

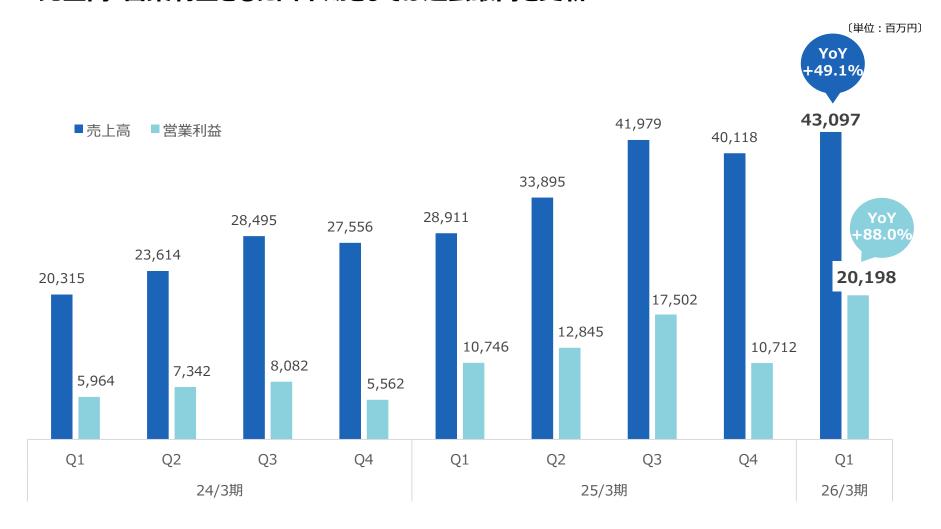
注)百万円未満切り捨て、%小数点以下第2位四捨五入) 26/3期通期見通しは、第3四半期以降は2025年5月13日に公表いたしました数値に為替レートと連結仕訳の見直しを加味したものとしております 決算期ずれによる連結調整の影響により通期営業利益に△7億円の影響見込み







売上高・営業利益ともに四半期としては過去最高を更新

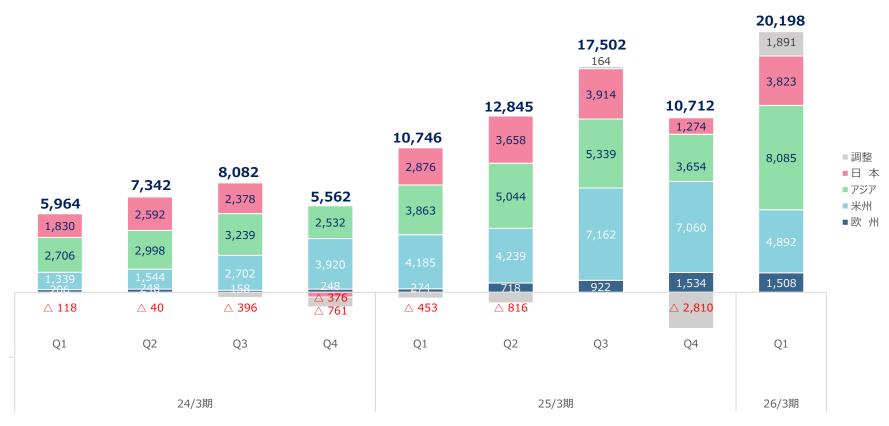


注) 百万円未満切り捨て、%小数点以下第2位四捨五入



中国市場での拡大がグループ全体の成長をけん引 『ハローキティ』に加え『クロミ』などサンリオキャラクター全体の人気が高まり複数キャラクター戦略が奏功

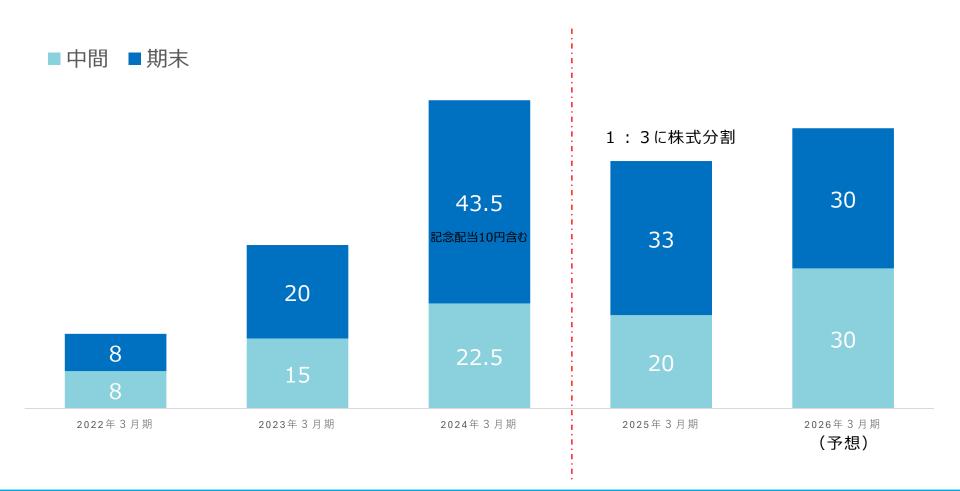
〔単位:百万円〕



注)百万円未満切り捨て、%小数点以下第2位四捨五入 貢献利益:海外個社の営業損益に売上原価(本社へのロイヤリティ支払い額)を加算して算出。一方、日本は海外地域からのロイヤリティ収入を減算し算出 海外地域の子会社は、ロイヤリティ収入に対して相応の額を売上原価として著作権所有者である日本の親会社に支払い、それを親会社は売上高として計上しています。海外事業の実質的な価値創造額を見るために、 海外地域の子会社の営業損益に本社へのロイヤリティ支払い額を加算し算出した「貢献利益」をサンリオ独自の指標としています。



1:3に株式分割(2024年4月) 2026年3月期は、年間60円を予定(中間30円、期末30円)





テーマパーク共通優待券

- + 株主ご優待券 (通販でもご利用可能)
- + 長期保有制度による特典の新設













長期保有制度

株主様限定ぬいぐるみ オンライン株主懇談会もしくは個別オンライングリーティング (2025年9月以降実施予定)

保有株式数/ 優待内容	テーマパーク 共有優待券	株主ご優待券
100株以上	1枚	1,000円券×1枚
300株以上	3枚	1,000円券×1枚
1,500株以上	6枚	1,000円券×1枚
3,000株以上	9枚	1,000円券×2枚
6,000㈱以上	12枚	1,000円券×2枚

100株以上	_
300株以上	株主様限定アクリルスタンド
1,500株以上	株主様限定アクリルスタンド
3,000株以上	株主様限定アクリルスタンド 株主様限定ぬいぐるみ
6,000㈱以上	株主様限定アクリルスタンド

注 3年以上継続保有される300株以上保有の株主様を対象として、テーマパーク共通優待券や株主ご優待券に加え、長期保有制度を新設



保有株式数/

優待内容



Thank you!

